

ばわわ 25号

ばわわとは？

ばわ 天白を元気にする**カ(パワー)**

わ 地域をつなげる**輪(わ)**と**和める(わ)**たまり場づくり

そんな思いがひとつになって
ばわわと名づけました!

発行 **社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会**
情報紙「ばわわ」プロジェクト
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301
原ターミナルビル3階
TEL:052-809-5550 FAX:052-809-5551
E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp
http://www.tenpaku-shakyo.com

編集 株式会社 リベルタ
〒468-0053 名古屋市天白区植田南3-501パークハイツ103号
TEL:052-808-0420 FAX:052-808-0421
E-mail:libertad@mbp.nifty.com

情報紙「ばわわ」へのご意見、ご感想も
はがき・FAX・メールにて受け付けています。

視覚障がいその他の理由で活字のまま読むことの困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



地域福祉推進協議会の事業を中心に、身近な地域の取り組みを紹介しています。第3回は山根学区です。

地域福祉推進協議会は、地域住民みんなで「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざした取り組みを行うことを目的に、小学校区ごとに設置されている団体です。

くろっず あっぶ!

みんなで福祉のまちづくり

住民は誰でも参加OKのオープンな運営をしている山根学区地域福祉推進協議会。福祉のまちづくりへの思いと、坂の多い地域を考慮して参加者の安全のために3か所で開くサロン、それぞれの特色・魅力をご紹介します。

サロン「一つ山西」
—おいしいコーヒーが魅力—
(日時) 第3水曜日 10:00~12:00
(場所) 山根コミュニティセンター

「おいしいコーヒータイム」が魅力のサロン。会場に入ると、淹れたてのおいしそうなコーヒーの香りが漂ってきます。お菓子入れに使っている紙皿は、サロンに参加している地域のデイサービス利用者が作ってきたもの。この日も「そろそろなくなった?作ってくるね」と笑顔。井戸端会議の感覚でワイワイ楽しく過ごしているサロンは、健康やスポーツ、タケノコ掘りなど、いろんな話がはずんでいました。



山根カツ子さん(68歳)左、井木富美子さん(81歳)中、水野正義さん(90歳)右「3年前に引っ越してきて、友だちを作ろうと2つのサロンに参加しています」と山根さん。井木さんは「一人暮らしだと会話することがないでしょ?」と参加。水野さんは「一人暮らしだから気軽にどこへでも出かけるよ」と、サロンのメンバーと旅行の打ち合わせをされていました

サロン「一つ山東」
—企画をみんなで考える—
(日時) 第4金曜日 13:00~15:00
(場所) 一つ山東集会場

取材当日は年に1回のみんな一斉の誕生日会。全員がプレゼントをいただいてハッピーバースデーを合唱しました。「今年の抱負は?」の問いに「ここに来るのを忘れないようにしたい!」。にぎやかな会話と笑いが絶えない会場です。今年は何をしようかと話すうち、「去年のバーベキューは楽しかった」との声があがり、さっそく来月はバーベキュー企画に決定。今度は何をしようかと考えるのも楽しさのひとつです。



誕生日ごとに、誕生日を祝ってみんなで拍手

サロン「海老山」
—さまざまなプログラムを開催—
(日時) 第1金曜日 10:00~12:00
(場所) 天白助産所

相生山の散策や切り絵、忘年会に新年会など、毎月のさまざまなプログラムが特色です。取材時はみんなでペットボトルの蓋を利用したホウ酸団子作り。「ひとりではやらない。みんなでやるから作れる」とおしゃべりしながら楽しそうに作業していました。作業の後は、ティータイム。高齢者の買い物の話しでは、「遠くのスーパーに行くのは大変。地元農家と協力して近所の公園で朝市をできたら」とのアイディアが提案されました。



皆さんで作ったホウ酸団子 話しがはずむサロンです

定例会 —誰でも参加OKの定例会—
(日時) 第3水曜日 19:00~21:00 (場所) 山根コミュニティセンター

取材に伺ったのは年度初めの総会と定例会。年5回全戸配布している広報「やまねふくしだより」を6回に増やそうという提案や、改めて地域福祉推進協議会の役割を知ってもらおうと規約をみんなで輪読する場面も。定例会は「住民みんなで住みよいまちづくりの夢を語り実現していこう」との思いから、誰でも自由に参加できるオープンな会議にしています。会長の可知さんは「多くの方に参加いただき、住民感覚でアイディアを出していきたい」と語ります。

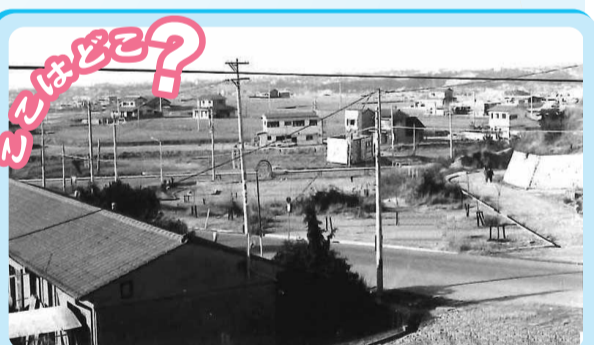


総会の様子。委員の半数は地域役員ではない住民。



山根学区地域福祉推進協議会会長 可知 光(みつ)さん
「楽しく無理せず」がキャッチフレーズです。定例会に来て関心を持っていただいた方が委員になることで、地域の大きな力に。もっと多くの方に参加していただきたいですね。定例会のお問い合わせは、可知さんまで TEL:802-4534

3つのサロンの取りまとめ役 菅井慶さん(77歳)
「最初は給食会に参加していたのが、いつの間にかサロンの取りまとめ役を仰せつかってしまいました(笑)サロンは山根学区の方なら老若男女誰でも参加できますよ。サロンの問い合わせは、菅井さんまで TEL:806-6286



これは昭和40年頃に撮影された天白区内のある場所です。さあ、どこか分かるかな? 答えはP.3です。(写真提供:西根和雄さん)【首の写真募集中!】

心、穏やかに健康で明るい生活!

高坂 社会福祉法人 高坂福祉会

募集中 介護職員・パート

高坂苑
—天白区高坂町197-1—
☎805-0100

- ◆特別養護老人ホーム
- ◆デイサービス
- ◆居宅介護支援事業所
- ◆ショートステイ
- ◆訪問介護 ◆訪問入浴
- ◆福祉用具
- ◆配食サービス

デイサービスセンター 大根 天白区大根町58 ☎808-8200

グループホーム 高坂苑 天白区高坂町196-1 ☎805-1220

有料老人ホーム 寿シニアハウス 平針 天白区平針3-1503 ☎807-3373

ホームページアドレス <http://www.takasaka.info/>

社会福祉法人 八事福祉会

◆特別養護老人ホーム 八事苑
◆デイサービスセンター 八事苑
◆ショートステイ
◆居宅介護支援事業所 八事苑
◆天白区西部地域包括支援センター
〈姉妹施設〉特別養護老人ホーム 第二八事苑

☎834-3000
天白区大坪二丁目801番地

◆介護職員等を募集しております
「やさしい心」が何よりの資格です。お気軽にお電話ください。

☎834-3000 <担当>丹羽

庭に畑・畳のある部屋
「馴染みの暮らし」をつづけます

介護スタッフ募集中
くわしくはHPを見て下さい!

小規模多機能 ひらばり ☎052-433-5192
グループホーム 向が丘 ☎052-433-6111
グループホーム ひらばり ☎052-800-0026
天白区向が丘4丁目1001 <http://hohoemi33.co.jp>

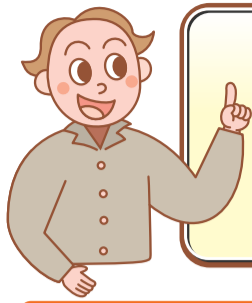
安江内科クリニック
YASUE CLINIC

■診療科目 内科・消化器科・小児科 地下鉄鶴舞線 原駅 下原 安江内科クリニック 天白消防署 天白消防署前

■診療時間
時間 曜日 月 火 水 木 金 土
午前 9:00~12:30 ● ● ● ● ● ● ●
午後 4:30~7:30 ● ● ● ● ● /

■休診日 土曜午後・日曜・祝日

☎(052) 848-1788
天白区大根町370(天白消防署西隣)



**こんなときは
↓
こうしよう!**

日頃の生活の中での認知症のサイン

- ① 今日が、何月何日か分からないときがある。
- ② 通院などの外出の予定を忘れてしまうことがある。
- ③ 同じことを何度も言ったり聞いたりすると指摘されたことがある。
- ④ 物をどこに置いたかを忘れて探すことが多い。
- ⑤ 外出するときに、何度も持ち物を確認する。
- ⑥ 料理中に鍋を焦がしてしまうなどの失敗が多くなった。
- ⑦ 同じ服を着ていることが多い。
- ⑧ 今までの趣味に興味がなくなってしまった。
- ⑨ 怒りっぽくなった、頑固になったと指摘されたことがある。
- ⑩ 慣れた道で迷ったことがある。

※これらの項目は、医学的に認知症を診断するものではありません。

第3回 忘れっぽくなった?と心配なとき…

皆さんは「最近、忘れっぽくなった」と感じたことはありませんか?もの忘れが多くなると「もしかして認知症?」と不安になることもあるのでは。

老化によるもの忘れなのか、認知症なのか。その判断は難しいですが、日頃の生活の中で認知症のサインが出ていることもあります。そこで今回は、認知症について、地域包括支援センターの取り組みを交えてご紹介します。

いくつか思い当たることがあるときは、専門の医師に相談を。発症を防いだり治療できたり、進行を遅らせることができる場合もありますので、早期診断、早期治療をお勧めします。

とはいえ、いきなり病院へ行くのはためらってしまいますよね。そんなとき、地域包括支援センターの「もの忘れ相談医による専門相談」を利用してみたいはいかがでしょうか。

【もの忘れ相談医による専門相談】

不安の解消や早期治療に向けてご利用ください。無料、予約制(前日までにお申し込み)です。

対象:認知症の方を介護されているご家族、認知症について不安をお持ちの方

場所:各地域包括支援センター

実施日時:7月21日(水)、8月18日(水)、9月15日(水) 時間は13:30~15:00の間

地域包括支援センターでは、認知症の方を介護している家族を支援するための「認知症家族教室」や「認知症の家族サロン」も実施しています。お一人で悩まず、お住まいの地域の地域包括支援センターにお気軽にご相談、お問い合わせください。

■地域包括支援センターとは

高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるよう、専門職がチームを組んで介護予防、権利擁護、認知症高齢者の支援などを行っている機関です。

天白区東部地域包括支援センター(天白区社会福祉協議会内)

TEL:809-5550 FAX:809-5551 担当地域:植田・原・久方・平針中学校区)

天白区西部地域包括支援センター(八事苑内)

TEL:839-3663 FAX:839-3665 担当地域:御幸山・南天白・天白中学校区)



東部地域包括支援センターのある原ターミナルビル



西部地域包括支援センターのある八事苑

ぽわわひろば

読者のお便り

オレンジ色のリングは何?

時々、民生委員さんがオレンジ色のリングを手首にしているのを見かけます。お聞きしたところ「認知症の方を見守るサポーターの印です」とのことでした。親が高齢のため、認知症に関心があります。民生委員さんは講座を受けたそうですが、私も受講できますか? 天白区在住 匿名希望



社協からのコメント

オレンジリングは、地域包括支援センターが実施する「認知症サポーター養成講座」を受講された方にお配りしているものです。認知症になると「何もわからなくなるので苦しい」というのは間違いです。ご本人は、周囲に迷惑をかける不安を抱え、介護する家族も、家族だけで悩みを抱え込むことも少なくありません。認知症を正しく理解して温かく見守り、接していただける方が「認知症サポーター」なのです。

講座はどなたでも受講いただけます。多くの方に、認知症サポーターになっていただければと思います。

【認知症サポーター養成講座を受講してみませんか?】

町内会や老人クラブ、職場の研修、学校のクラブ活動などへの出張講座を実施しています。お住まいの地域の地域包括支援センターに、お気軽にお問い合わせください。

内容:認知症の基礎知識、支援のあり方など、60分程度。無料です。

毎月開催の講座もあります。

6月25日(金)、8月27日(金) 西部地域包括支援センター

7月13日(火)、9月13日(月) 東部地域包括支援センター

※いずれも13:30~14:30、無料、予約不要(事前にご連絡いただくと幸いです)。

読者の皆様のご意見やエピソードなどを募集しています。情報紙「ぽわわ」プロジェクトあて、郵送またはメール、FAXにてお送りください(連絡先は表紙上部に記載してあります)。文字数は300字以内でお願いします。なお、掲載にあたっては、意味を損ねない程度に編集する場合があります。



**まちの声を聞きました
認知症サポーター
養成講座を受講して
受講者の皆さんに感想をお伺いしました。**

- ◎ 講習の説明が具体的だったので理解できました。安心して暮らせる地域づくりができるよう、積極的に協力していきたいと思いました。
- ◎ 認知症の方の自尊心を傷つけないことが大切なんですね。
- ◎ 不安そうな方を見かけたら、さりげなく声をかけて日常会話で困り事を探ろうと思います。
- ◎ 家族だと、つい強く言ってしまいますが、それではいけないということが分かりました。
- ◎ 認知症の方の家族にとっては、認知症サポーターは心強い存在ですね。(植田・植田東学区受講者)



- ◎ 認知症の人はわからないなと思っていたけれど、これからは接し方を考えないといけないと思いました。特別養護老人ホームの方々も、声を出さなくてもご本人の思いがあるんだなと感じました。(H. Fさん 50代女性)
- ◎ 私たちにでも役に立つことがあると感じました。今後は「病気の方」という特別な接し方ではなく普通に接することができると思います。(F. Sさん 60代女性)
- ◎ 隣近所の関わりがなくなってきている昨今、このような研修で温かいまちづくりをお願いしたいと思います。(M. Tさん 50代女性)
- ◎ 他人事として無関心でいるのではなく、自分の問題であると認識することが大切。「何かお手伝いすることがありますか?」の一言を言えたらいいと思います。ご本人の尊厳を失わせることなく、さりげなくお役に立てたらと思います。(A. Kさん 50代女性)
- ◎ 8年間、認知症の祖母を家族で介護しました。その頃は介護保険もなく、自宅で24時間の介護でした。情報もなく大変でしたが、近所の方の理解と温かい声かけで心が救われた思い出があります。養成講座に多くの方が参加し理解してくれと良いと思いました。(H. Sさん 40代女性)

**名城育ちの達人を
社会に送り出す**

中部地区で
**5つの
No.1**

出身大学別社長数
一級建築士合格者数
警察官採用数
オープンキャンパス参加者数
同窓会会員数

出典:大卒ランキング 2011 朝日新聞出版

名城大学

天白キャンパス 468-8502 名古屋市天白区徳富口1-501 TEL:(052)832-1151
八事キャンパス 468-8503 名古屋市天白区八事山150 TEL:(052)832-1151
可児キャンパス 509-0261 岐阜県可児市町分4-3-3 TEL:(0574)69-0100

**体験利用
見学
随時受付中**

希望される方
(介護認定を受けた方)は
体験利用(食費400円のみ)で
ご利用できます。

見学を希望される方も
お気軽にお電話下さい。

隣接する
野並保育園の園児との
自然な交流が
笑顔を呼びます。

野並デイサービスセンター 天白区福池2丁目340番地
http://www.nohonoho.com/index.html nonami.f@yk.commufa.jp

896-3434



「ふれ愛ネット天白」のメンバー紹介

障がい者関係団体や福祉施設、ボランティア団体などが中心となって「だれもが安心して暮らすことのできる天白区」をめざして活動している「ふれ愛ネット天白」。今号もメンバーを紹介します。

天白おもちゃ図書館「ぽけっと」育成会

心身に障がいのある子どもや乳幼児を対象に、おもちゃの素晴らしさと遊びの楽しさを提供しているボランティア団体です。子どもも大人も一緒になって遊ぶと、笑顔がいっぱい生まれ、心身ともにリラックスできます。「ぽけっと」の楽しいボランティア活動で、あなたの人生を豊かにしませんか？若者男女を問わずボランティア募集中！気軽に遊びに来てね 第2土曜日13時～15時半、天白生涯学習センターにて活動しています。(連絡先：天白区社会福祉協議会)

社会福祉法人ほっとはむ

ほっとはむは、地域の人たちに支えられながら、天白区で障がいのある仲間と一緒に、軽作業・喫茶店・高齢者宅配弁当・焼きたてパンやクッキーなどを製造販売している作業所と、居宅支援センター(ヘルパー派遣など)で活動しています。ほっとはむの理念として、どんな障がいがある仲間も、社会の一員として働き、豊かに暮らし自立することをめざしています。弁当・パン・クッキーも良い食材、手作りにこだわりながら良い製品を届けられるよう、日々頑張っています。TEL:808-3613 FAX:808-3699

問合せ先：「ふれ愛ネット天白」事務局(天白区社会福祉協議会内) TEL:809-5550 FAX:809-5551

答え

【一つ山第二公園付近】



答えは、一つ山住宅から一つ山第二公園の方角を望む風景です。植樹された木々はまだ低く、山根町、西入町、高宮町が見渡せました。「バス停の場所(写真中央)は当時と変わっていません。一つ山住宅も平屋の長屋でした」と写真提供者の西根さん。現在の公園は、噴水や遊具が整備されています。

天白区内の昔の写真を募集しています。掲載させていただいた方には、500円分の図書カードを進呈します。

この指とまれ！ ボランティア・イベント情報

ボランティア イベント

ポイ 天白おやこ子育て広場 in Summer2010

毎年恒例の子育て広場。みんなで楽しむプログラム、自由あそびコーナー、赤ちゃんコーナー、おもちゃ病院、区内の子育て関係サークルや行政サービスの紹介など、内容盛りだくさん！

■日時：8月3日(火) 10:00～13:00

■会場：天白スポーツセンター第1・2競技場

■対象：未就学児の親子

■費用：1組100円

■持ち物：靴袋、動きやすい服装

※ベルマーク、使用済み切手、不要メガネ、ペットボトルキャップを集めます！

※おもちゃのリサイクル会開催！使わなくなったおもちゃや絵本(壊れていないもの)があればご持参ください

【ボランティアさん募集】

イベント前日と当日のボランティアさんを募集しています。会場設営や撤収作業、抱っこ隊、子どものあそび相手など、楽しく活動できます！詳細はお問い合わせください。

■主催：天白区社会福祉協議会、天白スポーツセンター、天白子どもネットワーク

■問合せ先：天白区社会福祉協議会

TEL:052-809-5550

FAX:052-809-5551

皆さんからのお問い合わせ、お待ちしております。



イ 依存症の正しい理解と対応～アルコール依存症を中心に～

アルコール依存症、ギャンブル依存症、薬物依存症など、未治療の当事者の多くは病氣と認めることに否定的な「依存症」。アルコール依存症を中心に、依存症に関する理解を深める研修会です。

■日時：日時：7月8日(木) 13:30～15:30

■会場：天白区在宅サービスセンター研修室(天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階) ※駐車場がございませんので、公共交通機関でお越しください。

■費用：無料

■主催：天白区障害者地域自立支援協議会

■申込：瑞穂・天白障害者地域生活支援センター 問合せ先 かけ橋 TEL:052-832-2151

報告！ボランティア交流会

去る2月26日、天白区で初となる「ボランティア交流会」を開催しました。ボランティア登録者に呼びかけ、10名のボランティアさんに参加いただきました。自己紹介からはじまり、活動をはじめたきっかけ、うれしかったこと、悩んでいること、学んだこと、若い世代の参加のこと、参加へのきっかけづくり、活動への思いなどについて意見交換をしました。

参加者からは、「充実した時間だった」「より多くの人に参加してもらいたい」「定期的に開催してほしい」とのご意見をいただきました。

このボランティア交流会は、天白区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画(てんてんプラン2009)に基づく取り組みです。今後も内容を充実させながら続けていきますので、皆さんもぜひご参加ください！



作成しました！「ボランティア入門ガイド はじめの一步」

天白区社会福祉協議会では、第2次地域福祉活動計画(てんてんプラン2009)の取り組みの中で、初めてボランティア活動をされる方に分かりやすく情報をお届けする冊子「ボランティア入門ガイド はじめの一步」を作成しました。

ボランティア活動に関心はあっても「どうやって探すの?」「どこで相談したらいいの?」など行動に移せないの方はいらっしゃいませんか? この冊子は、スムーズに活動が始められるよう、前半ではボランティアを始めるまでの具体的な流れや方法、後半では天白区内のボランティア情報をたっぷり掲載しています。

冊子は、天白区社会福祉協議会ボランティアセンターで入手できます。場所は地下鉄原駅の真上、原ターミナルビルの3階です。廊下にもボランティア情報ははじめいろいろ情報を掲示しています！お気軽にお越しください！



笑顔あふれる 明るい生活を支援します。



社会福祉法人 天白原福祉会

特別養護 老人ホーム 千寿乃里

事業 ● 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)定員60名
内容 ● 短期入所生活介護(ショートステイ) 定員15名

天白区原三丁目1905番地

見学を希望される方、お気軽にお電話下さい。 ☎847-2941

<http://sky.geocities.jp/senjunosato/index.html>

介護スタッフ(有資格者)募集 あなたらしさを応援
社協ホームヘルパー 「なごやかスタッフ」

になりませんか。

空いている曜日、時間に無理なく働けます。

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

まずはお気軽にお電話下さい 在宅福祉部 ☎052-731-9758
天白区介護保険事業所 ☎052-800-2255



万全のアフターサービス 24時間完全管理

マンション入居者募集中!

マンション・店舗・倉庫・事務所など

親切、ていねいな当社にご相談ください。

住環境良好、新築・1ルーム多数有り!

モデルルーム有り カーテン照明器具プレゼント!

紹介キャンペーン実施中! 詳しくは店頭までお問い合わせください。

本州建設株式会社

本社 ● 名古屋市天白区原五丁目1401番地 ☎(052) 803-8123(代)
名東支店 ● 愛知郡長久手町戸田谷1024番地 ☎(0561) 63-1123(代)
港支店 ● 名古屋市港区春田野一丁目205番地 ☎(052) 303-6123(代)
東海支店 ● 東海市富木島町伏見一丁目17番7 ☎(052) 604-0808(代)
守山支店 ● 名古屋市守山区瀬古東一丁目1801番地 ☎(052) 792-5123(代)

ホームページアドレス <http://www.honshu.co.jp/>

